

『ハンナ型間質性膀胱炎に対する ジメチルスルホキシド注入療法中の 自覚症状の変化から見た治療効果予測』

【目的】 ジメチルスルホキシド膀胱内注入療法中の自覚症状の変化から治療効果を予測する

【期間】 2025 年 4 月 23 日～2025 年 9 月 30 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2021 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日までにハンナ型間質性膀胱炎の診断でジメチルスルホキシド（薬剤名：ジムソ）注入療法を施行した方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：電子カルテのデータ

【試料・情報の管理責任者】

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

院長 細野 昇

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 泌尿器科 ・ 部長

研究責任者 松本 吉弘